

北 海 道 文 化 賞

たけたづ
竹田津

みのる
實

キタキツネの生態調査や野生生物の保護などに取り組むとともに、オホーツクの豊かな自然を守る活動にも力を注ぎ、動物を題材にした映画やテレビ番組の企画・監督を手がけるほか、写真家・エッセイストとしても、多数の著書を通じて、自然や動植物と人間のかかわり方について訴え続け、長年にわたり自然保護活動と地域文化の振興に大きく貢献している。

- S 38 小清水町農業共済組合家畜診療所に獣医師として赴任
- S 41 キタキツネの生態調査を開始
- S 47 野生生物の保護、治療、リハビリとともに、創作活動に取り組む。
- S 52 動物愛護に関する書籍によりレディ・ガスコイン賞受賞
- S 53 企画、動物監督として参加した映画「キタキツネ物語」公開
- S 54 ナショナルトラスト「オホーツクの村」建設運動に参加
- S 61 イギリス・ブリストル Wild Screen'86において、監督作品「Loads of Hokkaido」により審査員特別賞受賞
- S 63 東川町国際写真フェスティバル特別賞
- H 4 小清水町文化賞
- H 9 エッセイ「森の王国」により北の児童文化賞受賞
- H 10 小清水町特別功労者
- H 16 東川町に移住
- H 18 「子ぎつねヘレンがのこしたもの」(偕成社)が「子ぎつねヘレン」として映画化
- H 19 「オホーツクの十二か月」(福音館書店)により産経児童出版文化賞(JR賞)及び福田清人賞受賞